

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・校舎、園において、ごみや産業廃棄物等の処理は専門業者に依頼して適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・校舎屋上に太陽パネルを設置し、常にエネルギーの発電量を告知するとともに、館内エネルギー使用量を把握(「簡易計算シート等を用いて」等)し、クールビズ・ウォームビズなど省エネルギーへの啓発を行っている。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・デマンドによる電力管理をすることでエネルギー使用量をコントロールし、温室効果ガス排出量を把握(「簡易計算シート等を用いて」等)し、かつ抑制に取り組んでいる。 ・2か所の幼稚園にて、実質自然エネルギー100%を使用し、CO2削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・専門学校クラスキャンプ、幼稚園園外保育・キャンプを通して生物多様性や、生態系に関する学びを行っている。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・学校、園において、ペーパーレス化を促進している。 ・学校、園のイベント時にのみの市を開催し、リサイクルを促進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」を実施している。 ・田植えなどのボランティアに参加し、水源涵養に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーン購入に取り組んでいる。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	以下のように記載されては、いかがでしょうか。ご検討ください。 ・校舎内に観葉植物を置き管理を行っている。 ・2か所の幼稚園にて、園児自ら植物を植え、緑の保全に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●	・校舎屋上、園舎屋上に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの活用を行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14					
35	【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

